

英文学科生限定

英文学科セメスタープログラム

説明会開催のお知らせ！



英文学科では、2012年度より、秋学期のセメスタープログラムを実施しています。カナダ東部のハリファックスにあるセント・メアリーズ大学で、留学生対象の語学クラスに加え、大学の正課科目を語学力に応じて1~2科目履修するプログラムです。語学留学だけでは物足りないと考えるみなさん、英語圏の大学での学生生活を経験したいと考えるみなさんの応募を期待しています。下記の要領でこのプログラムの説明会を開催しますので、興味のある方は参加してください。(なお、来年1月10日(水)には同じ教室と時間でプログラム参加者の帰国者報告会も実施する予定です。)

- 応募受付や選考は2月ごろを予定
- **説明会**は、以下の日時と場所で開催

日時：11月15日(水) 昼休み(12時20分開始 昼食持参可)

場所：RY 301

英文学科主任 白川 恵子

プログラム概要

- ◆ 募集人数 約30名
- ◆ 参加要件： 累積GPAが2.0以上かつTOEFL ITP 500点(またはTOEFL iBT 61点[全てのスキルが15点以上] / IELTS 5.5点[全てのバンドが5.0点以上])以上を応募時に取得していること(2016年8月27日以降のスコアに限る)
- ◆ 行き先： Saint Mary's University (カナダNova Scotia州 Halifax(人口 約35万人))
- ◆ 期間： 2018年 8月25日~12月16日予定
- ◆ 費用： 1,360,000円位の予定 (為替相場により変動します)
(含： 授業料、渡航費、保険料、滞在費(ホームステイ)、食費、等)
なお、申請により参加者には留学奨学金が支払われる予定です。

Saint Mary's University が提供する University Bridging Program に参加します。これは、大学付属の Language Centre の最上級クラスに所属しつつ、同時に大学の正課科目を1科目履修する大学進学準備プログラムです。語学クラスに加えて大学の正課科目の履修を経験することで、より高い英語力を身につけることをめざします。(2科目履修を希望する人は TOEFL ITP 533点(または TOEFL iBT 72点 / IELTS 6.0点)以上のスコアが必要です。2科目履修の場合、費用は1,530,000円位になる予定です。)

- ◆ 単位認定： 向こうで修了した課程に応じ、英文学科の必修英語科目や選択英語科目などとして、最大12単位までの単位認定の可能性がります。
- ◆ 選考： 提出書類(志望理由書、TOEFL等のスコアカード、成績証明書類)、面接によって総合的に判断します。

Q&A

Q 正課科目としては、どんな科目が履修できるのですか？大変ではありませんか？

A 原則としては、履修条件を満たし、時間割が合う科目はどれでも履修できます。上級科目については入門的な科目を履修していることが履修条件となっていますので注意してください。いずれにせよ、英語で授業を受け、宿題やテストもこなさなくてははいけませんから、よく考えて、自分の関心とレベルにあった科目を選びましょう。

Q 大学の他のセメスタープログラムとはどう違いますか？

A TOEFL ITP 500 点以上という条件で正課科目の履修ができるのは本プログラムだけです。ですから、語学留学だけでは物足りないという人、ネイティブスピーカーの学生とも机を並べる正課科目の履修に挑戦してみたいという人には本プログラムが向いています。また、必修英語科目や選択英語科目の単位を含め、英文学科の科目としての単位認定の可能性があります。

Q 大学のセメスタープログラムと併願することはできますか？

A いずれのプログラムも、選考に通った後、原則として辞退はできません。ですから、両方に出願することはできません。自分がどちらに向いているか、どこに行きたいか、何をしたいかをよく考えてから出願するプログラムを選ぶようにしてください。

Q 教員の引率はありますか？

A 大学のセメスタープログラムと同様、教員の引率はありません。しかし、往復の出発と帰国はグループでまとまって行動し、現地では空港まで迎えが来ます。プログラム中の相談は基本的にカナダ人スタッフが担当しますが、緊急時や重大な局面には日本語のわかるスタッフがサポートします。

Q ハリファックスとはどんな街ですか？

A ハリファックスはカナダ東部の Nova Scotia 州の州都で、港湾都市です。大きな都会ではありませんが、治安が良好であること、そして、街に住む日本人が比較的少ないのが特徴です。カナダではあるものの、暖流の影響で、冬の寒さもそれほど厳しくないと言われています。キャンパスは街の中心地に近く、交通も便利です。また、『赤毛のアン』で有名なプリンスエドワード島州(PEI)に近く、St. Mary's University に隣接する Dalhousie 大学は、その作者モンゴメリーの出身大学です。

Q 滞在形態はどうなるのですか？

A 全員ホームステイとなります。現地のカナダ人の家庭にステイすることで、カナダの文化にじかに触れて見識を広げることができます。食事もすべて、ホストファミリーによって用意されることになっています。

説明会に関する問い合わせ先：

eibunsem@mail.doshisha.ac.jp (英文学科セメスタープログラム専用メールアドレス)

* プログラムの内容自体に関する質問は説明会以降に受け付けます。また、説明会時の配布資料は、説明会終了後に教務センターにもおいておきます。